

教科	図画工作		学年	4
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準	
絵の具のぼうけん、たのしさ発見！	2	いろいろな用具を使って絵の具で表すことに関心もち、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくり出すことを積極的にたのしもうとしている。	(知・技)	身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、つくり出した形や色などの感じがわかっている。 身の回りのものを工夫して使ったり、思いついたものなども試したりして、絵の具遊びをしている。
			(思・判)	思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方をみつけたりしている。
			(態度)	いろいろな用具を使って、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくり出すことをたのしもうとしている。
つけて、のぼして、生まれる形	2	粘土に触れたり動かしたりして、形の感じや変化がわかり、握る、かき出す、ねじる、積み上げるなど、手や用具を繰り返し使いながら、自分のイメージに合わせて効果的にいろいろな形の表し方を積極的に工夫している。	(知・技)	粘土に触れたり動かしたりして、形の感じや変化がわかっている。 握る、かき出す、ねじる、積み上げるなど、手や用具を使いながら、いろいろな形の表し方を工夫している。
			(思・判)	粘土をつけたりのぼしたりしてできた形などの感じをもとにイメージを広げ、どのような形にしていきたいか考えている。
			(態度)	粘土の感触を味わいながら、進んでつくることをたのしもうとしている。
木々を見つめて	4	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージを豊かに広げ、表したいことを積極的に考えている。	(知・技)	身近にある木々を見たり、触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっている。 絵の具を使って、色づくりや混色、筆使いなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて表し方を工夫している。
			(思・判)	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、表したいことを考えている。
			(態度)	身近にある木々に興味をもち、自分なりの木を描くことをたのしもうとしている。
つないで組んで、すてきな形	4	紙バンドを曲げたり折ったり、組み合わせたりいろいろ試みながら、形や色の感じがわかり、表したいことに合わせて効果的に組み合わせ方やつなぎ方を工夫している。	(知・技)	紙バンドを曲げたり折ったり、組み合わせたりして、形や色の感じがわかっている。 紙バンドを曲げたり折ったりしながら、表したいことに合わせて組み合わせ方やつなぎ方を工夫している。
			(思・判)	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ったり飾ったりするものを思いつき、どのようにつくっていくか考えている。
			(態度)	紙バンドの特徴を生かして、使えるものや飾りをつくることをたのしもうとしている。
つながれ、広がれ！ だんボール	2	段ボールの形や色の感じや活動場所の感じなどをもとに、自分のイメージを豊かに広げて造形的な活動を思いついたり、段ボールの形を新しく変化させたりして自分なりの考えを追求しながら、どのように活動するかについて考えている。	(知・技)	段ボールを切ったりつないだりして、形や色の感じがわかっている。 体全体を使って、切り方やつなぎ方を工夫し、段ボールの形を変えていく活動を工夫してつくっている。
			(思・判)	段ボールの形や色の感じや活動場所の感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら造形的な活動を思いついたり、段ボールの形を変化させたりしながら、どのように活動するかを考えている。
			(態度)	自分の思いを追求したり友達と協力したりしながら活動をしようとしている。
		色厚紙を折ったり、切ったり、組み合わせたりしながら形や色などの感じがわかり、はさみやカッターナイフについての経験を	(知・技)	色厚紙を折ったり、切ったり、箱を組み合わせたりしながら、形や色などの感じがわかっている。 はさみやカッターナイフについての経験を生かしながら、表したい小物入れのイメージに合わせて箱のつくり方や組み合わせ方を工夫している。

教科	図画工作		学年	4
かみわざ！ 小物入れ	4	<p>はてな、かみわざ、小物入れに合わせた個性を生かして、表したい小物入れに合わせた効果的な箱のつくり方や組み合わせ方を工夫してつくっている。</p>	(思・判)	<p>自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ってみたい小物入れを思いつき、表し方やどのようにつくっていくかを考えている。</p>
へんてこ山の物語	6	<p>奇想天外な「へんてこ山」の形から想像を豊かに広げ、思いついたお話をどのように表すかしっかりと考えている。</p>	(知・技)	<p>「へんてこ山」を描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。 描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、表したい「へんてこ山」の形や色などの表し方を工夫している。</p>
どろどろカッチン	4	<p>布や芯材に積極的に触れたりしながら、形や触り心地の変化などの感じがわかり、布や液体粘土の特性を効果的に生かして、よりよく布の形や固め方を工夫している。</p>	(思・判)	<p>固まった布の形から、自分のイメージを広げ、表したい世界やものなどを思いつき、どのように表すかについて考えている。</p>
本から飛び出した物語	6	<p>お気に入りの場面を意欲的に表し、友達などと進んで活発に関わり合い、伝え合うことをたのしもうとしている。</p>	(知・技)	<p>お気に入りの場面を表すことを通して、形や色、材料やその組み合わせなどの感じがわかっている。 表したい場面に合わせて、形や色、身近な材料の使い方やつくり方などを工夫している。</p>
わくわくネイチャーランド	2	<p>自然の場所の特徴を生かして進んで関わり、自分のイメージをもったり友達とイメージを共有したりして、次々に活動を思いついたり、豊かに変化させたりしながら、どのように活動するかを積極的に考えている。</p>	(知・技)	<p>活動を通して、活動場所にある自然のものの形や色、場所の感じがわかっている。 見たり、触れたり、動いたりしながら、広さや起伏など活動する場所の特徴や、自然材料の形や色などの感じを生かして活動を工夫してつくっている。</p>
飛び出すハッピーカード	4	<p>贈る相手のことを具体的に思い浮かべながら、伝えたいことを思いつき、形や色、仕組みを生かした多様な試みをし、どのように相手に合ったカードに表すか積極的に考えている。</p>	(知・技)	<p>飛び出す仕組みのカードをつくることを通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかっている。 飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて、形や色や組み合わせ方を工夫している。</p>
		<p>画用紙以外のさまざまなものに描くことをさまざまに試し、材料の特徴や質感、描きたいことの形や色などの感じがよりよくわかる。</p>	(知・技)	<p>画用紙以外のものに描くことを通して、材料の特徴や感じがわかっている。 材料に合った描画材料を使い、表したいことの描き方を工夫している。</p>

教科 何にかこうかな (形と色でショートチャレンジ)	図画工作 かり、材料に合った描き方を効果的に工夫している。	学年 4	
キラキラワールド	キラキラ光る材料を見たり、触れたり、集めたりすることを通して、豊かに関わり、いろいろな材料の形や色の感じがわかるとともに、材料の形や色、触感などを効果的に生かして、組み合わせや重なりなどを積極的に工夫している。	(思・判) 材料の特徴をもとに、自分のイメージを広げて表したいことを見つけ、どのように描くかについて考えている。 (態度) 画用紙以外のものに絵を描くことをたのしもうとしている。	(知・技) キラキラ光る材料を見たり、触れたり、集めたりすることを通して、材料の形や色などの感じがわかっている。 キラキラ光る材料の形や色、触感などを生かして、組み合わせや重なりなどを工夫している。
学校もりあげマスコット	学校を盛り上げるマスコットを意欲的につくって、学校内のさまざまな場所に飾り、学校生活を盛り上げることを積極的にたのしもうとしている。	(知・技) マスコットを描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。 (思・判) 学校の様子やものからイメージを広げ、想像したことから、どのようにマスコットに表すかについて考えている。 (態度) 学校もりあげマスコットをつくり、学校内に飾ることをたのしもうとしている。	(知・技) マスコットを描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。 表したいマスコットに合わせた形や色の工夫をしている。
絵から聞こえる音	積極的に友達と関わり合い、互いの感じ方の違いやよさを深く味わったりたのしんだりしようとしている。	(知・技) 自分の感覚で絵を見ることを通して、音を表す形や色などの感じがわかっている。 (思・判) 自分の感じた音のイメージをもとに、自分の見方や考え方を広げながら形や色で表すことを考えている。 (態度) 互いの感じ方の違いやよさを味わったりたのしんだりしようとしている。	(知・技) 感じた音を表す形や色の組み合わせを工夫している。
つくって、つかって、たのしんで	のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板の組み合わせを試したりして、板の形や色やその組み合わせの感じがわかるとともに、のこぎりや用具の扱いに慣れ親しみ、板の切り方や組み合わせ方を積極的に工夫している。	(知・技) のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色やその組み合わせの感じがわかっている。 (思・判) 板の形や組み合わせの感じをもとに、自分のイメージを広げ、使ったのしいものを思いつき、つくる方法や手順など見直しをもって考えている。 (態度) つくることが、つくったものを使うことをたのしもうとしている。	のこぎりなどの用具の扱いに慣れ親しみ、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。
ほって表す不思議な花	彫ったり刷ったりすることを通して、形や色の感じがわかるとともに、彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫刻刀を選んだり、彫り方や刷り方などをいろいろと試したりしながら工夫を十分に加えて効果的に表している。	(知・技) 彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかっている。 (思・判) 彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい花を思いつき、表し方について考えている。 (態度) 版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりすることをたのしもうとしている。	彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。
	角材と薄い板や組み合わせたときの動きを何度も試すことを通して、形や色、組み合わせたときの動きの感じがよくわかり、のこぎりや金づち、釘などを適切に使いなが	(知・技) 角材と板を接合することを通して、形や色、組み合わせたときの動きなどの感じがわかっている。 のこぎりや金づち、釘を使いながら、つなぎ方や動き方を工夫して表している。	

教科 トントンつないで	4 図画工作 ら、効果的なつなぎ方や動き方を工夫して表している。	学年 4	
ゆめいろらんど	4 材料を透過する光の美しさや影の形の面白さなどを自分の感覚で強く味わいながらランプをつくり、友達と協力してランプを飾ることを積極的にたのしもうとしている。	(思・判) 角材と薄い板を釘でつないで生まれる動きから、自分のイメージを広げ、つくりたいものを思いつき、どのように作るかについて考えている。	
		(態度) 角材を切ったり、薄い板と釘でつないだりすることをたのしもうとしている。	
		(知・技) 材料の形や色の組み合わせを光に通して試すことを通して、材料の形や色の特徴や感じがわかっている。 用具を適切に使い、光を透過する材料の形や色、その組み合わせを、表したいことに合わせて工夫している。	
		(思・判) 映る光の色や影の形からイメージを広げてつくりたいランプの形を見つけ、表し方について考えている。	
(態度) 材料を透過する光の美しさや面白さなどを自分の感覚で感じながらランプをつくり、みんなでランプを飾ることをたのしもうとしている。			